

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】令和 4 年 1 月 27 日(2022.1.27)

【公開番号】特開 2020-122943(P2020-122943A)

【公開日】令和 2 年 8 月 13 日(2020.8.13)

【年通号数】公開・登録公報 2020-032

【出願番号】特願 2019-16308(P2019-16308)

【国際特許分類】

G 0 9 G 3/36(2006.01)

G 0 9 G 5/00(2006.01)

G 0 9 G 3/20(2006.01)

G 0 9 G 3/34(2006.01)

10

【F I】

G 0 9 G 3/36

G 0 9 G 5/00 5 5 5 D

G 0 9 G 5/00 5 5 0 B

G 0 9 G 3/20 6 3 3 P

G 0 9 G 3/20 6 1 2 G

G 0 9 G 3/34 J

G 0 9 G 3/20 6 1 1 A

G 0 9 G 5/00 5 1 0 P

20

【手続補正書】

【提出日】令和 4 年 1 月 19 日(2022.1.19)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

30

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

表示部と、

前記表示部に入力される画像データを記憶する記憶手段と、

前記記憶手段から出力される前記画像データを前記表示部に入力するかを制御する入力制御手段と、

前記表示部への電力を供給する電力供給手段と、を有し、

前記入力制御手段は、前記電力供給手段が前記表示部への電力供給を開始したことに従って、前記画像データの入力を開始するよう制御することを特徴とする情報処理装置。

【請求項 2】

40

前記電力供給手段は、前記記憶手段に前記画像データが記憶されている状態で前記表示部への電力供給を開始することを特徴とする請求項 1 に記載の情報処理装置。

【請求項 3】

前記電力制御手段は、前記入力制御手段が前記記憶手段から出力された前記画像データが前記表示部に入力されないように前記入力制御手段が制御したことに従って、前記表示部への電力供給を停止することを特徴とする請求項 1 または 2 に記載の情報処理装置。

【請求項 4】

前記記憶手段から出力される前記画像データを前記表示部に入力するか否かを切り替えるバススイッチをさらに有し、

前記入力制御手段は、前記バススイッチを制御し、前記画像データが前記表示部に入力さ

50

れるよう制御することを特徴とする請求項 1 乃至 3 のいずれか一項に記載の情報処理装置。

【請求項 5】

前記入力制御手段は、前記電力制御手段が前記表示部への電力供給を開始してから、所定の時間以内に前記画像データの前記表示部への入力を開始することを特徴とする請求項 1 乃至 4 のいずれか一項に記載の情報処理装置。

【請求項 6】

前記表示部への前記画像データの入力開始されたことに従って、前記表示部のバックライトを点灯させる制御手段をさらに有することを特徴とする請求項 1 乃至 5 のいずれか一項に記載の情報処理装置。

【請求項 7】

前記入力制御手段は、前記制御手段が前記バックライトを消灯したことに従って、前記記憶手段から出力される前記画像データが前記表示部に入力されないよう制御することを特徴とする請求項 6 に記載の情報処理装置。

【請求項 8】

表示部と、

前記表示部の表示に用いられる画像データを記憶する記憶手段と、を有する情報処理装置の制御方法であって、

前記記憶手段が出力する前記画像データが前記表示部に入力されないよう制御する第 1 の制御工程と、

前記第 1 の制御工程の後に前記記憶手段から前記画像データの出力を開始する第 2 の制御工程と、

前記表示部への電力供給を開始する電力制御工程と、

前記電力制御工程において、前記表示部への電力供給が開始されたことに従って、前記記憶手段が出力する前記画像データが前記表示部に入力されるよう制御する第 3 の制御工程と、を有することを特徴とする情報処理装置の制御方法。

【請求項 9】

前記第 3 の制御工程においては、前記表示部への電力供給が開始された後、所定の時間内に前記画像データの入力開始されるよう制御することを特徴とする請求項 8 に記載の情報処理装置の制御方法。

【請求項 10】

前記画像データの前記表示部への入力が停止されたことに従って前記表示部への電力供給を停止する他の電力制御工程をさらに有することを特徴とする請求項 8 または 9 に記載の情報処理装置の制御方法。

【請求項 11】

請求項 8 乃至 10 のいずれか一項に記載の情報処理装置の制御方法をコンピュータに実行させるためのコンピュータプログラム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

本発明に記載の情報処理装置は、表示部と、前記表示部に入力される画像データを記憶する記憶手段と、前記記憶手段から出力される前記画像データを前記表示部に入力するかを制御する入力制御手段と、前記表示部への電力を供給する電力供給手段と、を有し、前記入力制御手段は、前記電力供給手段が前記表示部への電力供給を開始したことに従って、前記画像データの入力を開始するよう制御することを特徴とする。

10

20

30

40

50